



大切な命を
守るため、
地域の防災力総結集！

令和3年度



阿賀野川・早出川総合水防演習

日時 令和3年 **5月30日(日)** 8時55分 オープニングセレモニー 9:15~11:40 (予定)

場所 新潟県五泉市三本木地先 早出川左岸(三本木大橋上流)

緊急速報メール

訓練のため阿賀野川・早出川沿川の携帯電話やスマートフォンで緊急速報メールが鳴ります。あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス対策実施中

- 会場内では必ずマスクの着用・手指の消毒をお願いします。
- お手持ちのスマートフォンにCOCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）のダウンロードをお願いします。
- 会場内の移動は一方通行です。人との距離を開け、大声での会話はご遠慮ください。
- トイレをご利用の際、混雑している場合は、人との距離を保つため、少し時間をおいてからご利用ください。
- 会場内では係員の指示に従ってください。

阿賀野川・早出川流域を洪水から防御又は被害軽減に資するため、水防技術を習得・錬磨し、防災機関の連携を強化し、更に住民・事業者等地域の力を結集して、「水防活動、救難救助、避難救護」を中心とする実践的な訓練により地域防災力の向上を目指す。

1) 阿賀野川・早出川流域のそれぞれの特性にあった実践的な水防工法の実施

- ①水防団における水防工法の継承と技術の向上
 - ・水衝部における侵食に対応した水防技術の向上(シート張り工)
 - ・浸透に対応した水防技術の向上(月の輪工、釜段工)
 - ・大洪水に対応した水防技術の向上(積み土のう工、改良積み土のう工)
- ②河川管理者による水防活動への協力(資材提供等)

2) 施設では守り切れない大規模な水災害を想定したタイムラインに基づく実践的訓練

- ①河川管理者からの防災情報(水防警報・ホットライン・プッシュ型配信)の情報伝達訓練
- ②公共交通機関による駅構内での防災情報提供訓練(JR 東日本)
- ③一般道路利用者のための注意喚起情報提供訓練(新潟国道事務所)
- ④高速道路利用者のための情報表示板による防災情報提供訓練(NEXCO 東日本)
- ⑤斜面崩壊を想定した土砂災害調査訓練(新潟地域振興局新津地域整備部)
- ⑥孤立者救出のため、国土交通省の TEC-FORCE 派遣訓練と陸上自衛隊の高機動車による孤立者の搬送訓練
- ⑦氾濫発生を想定した国土交通省による特定緊急水防活動訓練と新潟県消防防災航空隊等による救助訓練
 - ・浸水家屋からのヘリ吊り上げ救助、陸上自衛隊ボートでの水難者救助、水没車両からの救助
- ⑧最新の ICT を活用した災害情報の収集訓練

3) 地域防災力向上のための沿川地域住民・企業等の参加による実践的訓練の実施

- ①「高齢者等避難」発表等に基づく要配慮者利用施設をはじめとする住民の避難訓練
- ②コロナ禍における避難者の受け入れを想定した避難所の開設訓練
- ③避難所運営・開設(五泉市)
- ④ボランティアセンター開設(五泉市社会福祉協議会)
- ⑤救護所開設(日本赤十字社)
- ⑥災害協定締結団体による救援物資輸送訓練
- ⑦五泉市内のライフライン復旧訓練(応急送電、都市ガス復旧、水道復旧)

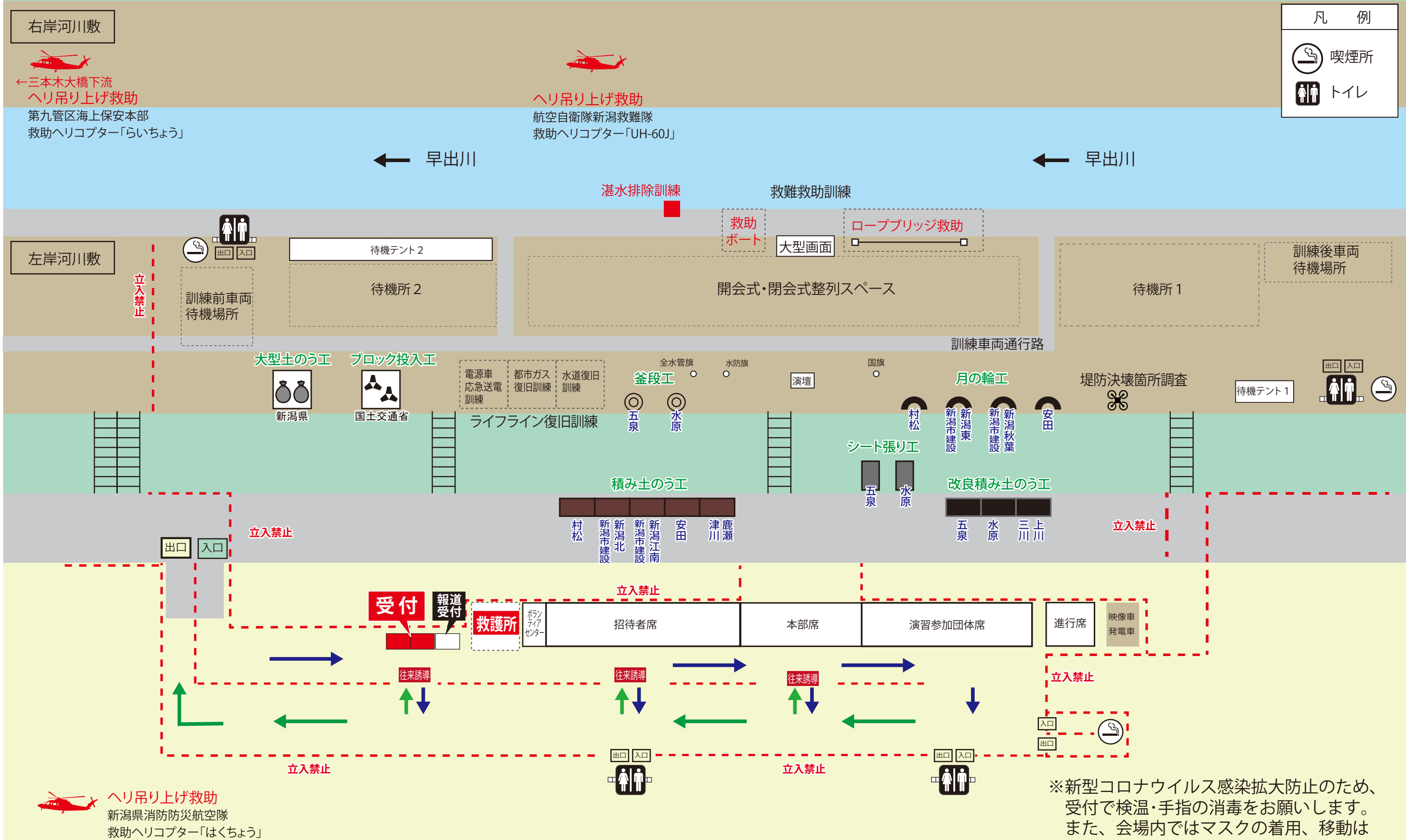
4) 情報提供が避難行動に結びつく様な防災教育・水害記録の展示

- ・展示、体験コーナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とします。

演習内容

※演習の進行により訓練時間が前後することがあります

警戒レベル1相当	水防団待機水位	8:55	オープニングセレモニー	吹奏楽演奏・よっちょれ演舞	■新潟県警察音楽隊■五泉東小学校
		9:15	開会式		
		9:30	合同記者会見	阿賀野川・早出川流域に洪水被害が予想される	■北陸地方整備局■新潟地方気象台
			事前放流開始連絡	事前放流開始	■早出川ダム■東北電力(株)■阿賀野川河川事務所
演習想定	馬下水位：19.65m超過 善願水位：12.80m超過 水防警報発表（消防団「準備」）		■阿賀野川河川事務所■新潟地方気象台		
警戒レベル2相当	氾濫注意水位（レベル2）		公共交通機関による情報提供	磐越西線運転見合わせ 駅利用者への情報提供	■JR東日本新潟支社
			洪水警戒体制連絡	水位上昇により洪水警戒体制に移行	■阿賀野川河川事務所■新潟県■五泉市
		9:35頃～	演習想定	馬下水位：20.15m超過 善願水位：14.00m超過 阿賀野川洪水予報 第一号「氾濫注意情報」発表【警戒レベル2相当】 水防警報発表（消防団「出動」）	■阿賀野川河川事務所■新潟地方気象台
			東北電力ダム操作情報提供①	事前放流を開始 東北電力(株)→河川管理者（阿賀野川河川事務所）	■阿賀野川河川事務所■東北電力(株)
			情報連絡①	河川パトロール【阿賀野川】堤防の洗掘発見	■阿賀野川河川事務所■北陸地方防災エキスパート
			工法演習①	シート張り工	■五泉市消防団■阿賀野市消防団
			水防資材支援要請	五泉市から国土交通省に水防資機材の支援要請、五泉市建設業協会に運搬要請	■五泉市長■阿賀野川河川事務所長■五泉市建設業協会会長
			市町村支援	水防資材支援（土のう袋支援）	■五泉市建設業協会
			土砂災害警戒情報	馬下水位：21.00m 善願水位：14.20m超過 気象台・新潟県「土砂災害警戒情報（五泉市）」【警戒レベル4相当】	■新潟地方気象台■新潟県■阿賀野川河川事務所
			情報連絡②	消防団の巡視【阿賀野川】堤防の漏水発見	■五泉市消防団
			工法演習②	月の輪工	■五泉市消防団■新潟市消防団■阿賀野市消防団■新潟市建設課
				釜段工	■五泉市消防団■阿賀野市消防団
			情報連絡③	【阿賀野川】堤防越水の恐れ	■阿賀野川河川事務所
			工法演習③	積み土のう工	■五泉市消防団■新潟市消防団■阿賀野市消防団■阿賀町消防団■新潟市建設課
				改良積み土のう工	■五泉市消防団■阿賀野市消防団■阿賀町消防団
			情報連絡④	斜面崩壊発生、主要地方道通行不能、集落孤立（五泉市笹目高石地先）	■日本郵便(株)五泉郵便局
			関係機関への協力要請	陸上自衛隊・TEC-FORCE隊出動要請	■五泉市長■新潟県知事■陸上自衛隊第30普通科連隊長■北陸地方整備局長
			TEC-FORCE隊出動	TEC-FORCE隊を高機動車で斜面崩壊現場へ輸送	■陸上自衛隊第30普通科連隊■TEC-FORCE隊（砂防班）
				消防団激励	■演習本部役員
		道路パトロール・通行規制情報	情報連絡④より通行不能箇所の調査と主要地方道の通行規制を発表	■新潟地域振興局新津地域整備部	
		土砂災害現地調査	UAV（ドローン）による斜面崩壊調査（五泉市笹目高石地先）	■新潟地域振興局新津地域整備部■新潟県測量設計業協会	
		孤立者救助	孤立住民を高機動車で輸送	■陸上自衛隊第30普通科連隊■五泉市長	
		水防工法①②終了報告	シート張り工、月の輪工、釜段工	■五泉市消防団■新潟市消防団■阿賀野市消防団■阿賀町消防団■新潟市建設課	
警戒レベル3相当	避難判断水位（レベル3）	10:15頃～	洪水予警報	馬下水位：22.00m超過 善願水位：14.50m超過 阿賀野川洪水予報 第二号「氾濫警戒情報」発表【警戒レベル3相当】※記者発表 高齢者等避難開始 発表	■阿賀野川河川事務所■新潟地方気象台■五泉市
			東北電力ダム操作情報提供②	洪水時操作に移行 東北電力(株)→河川管理者（阿賀野川河川事務所）	■阿賀野川河川事務所■東北電力(株)
			避難所等開設	コロナ禍における避難所の開設・運営	■五泉市
				災害ボランティアセンター開設	■五泉市社会福祉協議会■五泉市ボランティア連絡協議会■（一社）五泉青年会議所
				救護所開設・運営	■日本赤十字社新潟県支部
			要配慮者避難	要配慮者利用施設の避難開始	■五泉中央デイサービスセンター
			救援物資輸送	避難所へ救援物資運搬	■(株)アクティオ北陸支店■(株)伊藤園
警戒レベル4相当	氾濫危険水位（レベル4）	10:25頃～	洪水予警報	馬下水位：22.80m超過 善願水位：15.10m超過 阿賀野川洪水予報 第三号「氾濫危険情報」発表【警戒レベル4相当】	■阿賀野川河川事務所■新潟地方気象台
			ホットライン連絡	阿賀野川河川事務所長→五泉市長	■阿賀野川河川事務所長■五泉市長■新潟市長■阿賀野市長■阿賀町長
			早出川ダム操作情報提供	早出川ダムの洪水調整操作状況を五泉市に連絡	■新潟地域振興局新津地域整備部ダム管理課
			洪水情報プッシュ型配信	氾濫危険水位到達情報	■阿賀野川河川事務所
			避難指示【警戒レベル4】	緊急速報メール 氾濫による浸水想定地区への避難指示発表（危険水位到達） （防災業務無線、広報車）	■五泉市（携帯電話） ■五泉市■五泉市長■沿川住民
			住民避難	住民避難訓練	■水島町町内会■五泉警察署
		通行注意喚起情報	国道49号・磐越自動車道の通行注意喚起情報を周知 JR五泉駅利用者への避難誘導	■新潟国道事務所■東日本高速道路(株)新潟支社 ■東日本旅客鉄道(株)新潟支社 五泉駅	
		気象予報	「大雨特別警報（五泉市）」発表【警戒レベル5相当】※記者会見	■新潟地方気象台	
		消防団退避指示	水位がレベル4に達しさらに上昇するため、作業中の消防団に退避指示		
		水防工法③退避完了報告	積み土のう工、改良積み土のう工	■五泉市消防団■新潟市消防団■阿賀野市消防団■阿賀町消防団■新潟市建設課	
		情報連絡⑤	港湾業務艇「あさひ」による河口部の漂流物調査	■新潟港湾・空港整備事務所	
		情報連絡⑥	流域上空からの情報収集（防災ヘリコプター「はくりく号」）	■北陸地方整備局	
		応急復旧	大型土のう工、ブロック投入工	■新潟県■阿賀野川河川事務所■新潟県建設業協会■北陸地方防災エキスパート	
警戒レベル5相当	堤防越水・氾濫（レベル5）	10:55頃～	演習想定	堤防越水・氾濫を想定した訓練	■阿賀野川河川事務所■新潟地方気象台
			洪水予警報	阿賀野川洪水予報 第四号「氾濫発生情報」発表【警戒レベル5】	■阿賀野川河川事務所■新潟地方気象台
			洪水情報プッシュ型配信	氾濫発生情報	■阿賀野川河川事務所（携帯電話）
			堤防決壊箇所調査	UAV（ドローン）による堤防決壊箇所調査	■阿賀野川河川事務所
			関係機関への協力要請	TEC－FORCE隊派遣要請、水難者救助要請	■新潟県知事■北陸地方整備局長
			TEC-FORCE隊出動	排水ポンプ車・照明車による湛水排除	■TEC-FORCE隊（応急対策班）
			ライフライン復旧	五泉市内のライフライン復旧 （電源供給・電気復旧、上下水道復旧、ガス管復旧）	■東北電力ネットワーク(株)新潟支社■（一社）新潟電設業協会 ■五泉管工事業協同組合■越後天然ガス(株)
		救難救助①	浸水家屋からのロープブリッジ救助	■五泉市消防本部	
		救難救助②	ボートによる水難者救助	■陸上自衛隊第30普通科連隊	
		救難救助③	浸水による水没車両からの救助	■新潟県警察本部機動隊	
		負傷者搬送・応急手当	救助者の搬送・応急手当	■日本赤十字社新潟県支部	
		救難救助④	浸水家屋からのヘリ吊り上げ救助（はくちょう）	■新潟県消防防災航空隊	
		救難救助⑤	浸水家屋からのヘリ吊り上げ救助（UH-60J）	■航空自衛隊新潟救難隊	
		救難救助⑥	浸水家屋からのヘリ吊り上げ救助（らいちょう）	■第九管区海上保安本部	
			洪水予警報	馬下水位：19.60m 善願水位：12.80m 水位低下	■阿賀野川河川事務所
			演習本部解散	水防警報解除、演習本部解散、避難解除	
			11:30	閉会式	

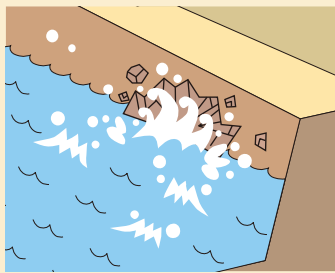


1) 阿賀野川・早出川流域のそれぞれの特性にあった実践的な水防工法の実施

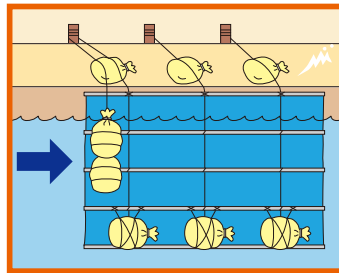
堤防被害の種類と水防工法

— 実施工法

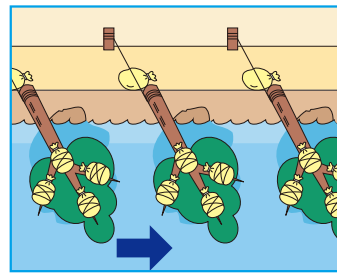
洗掘（深掘れ）に対しての工法演習



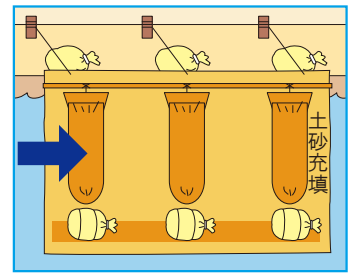
せんくつ ふかぼ
洗掘（深掘れ）
流水や波浪により河岸または河床の土砂が洗い流される状態



ばこう
シート張り工
防水シートなどで堤防斜面を覆い、堤防の崩れや河川の水のしみ込みを防ぐ工法

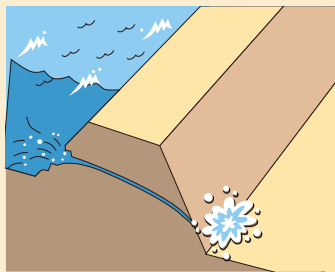


きなが こう
木流し工
木に重しをつけて川の中に流し、堤防に当たる流れの勢いを弱める工法

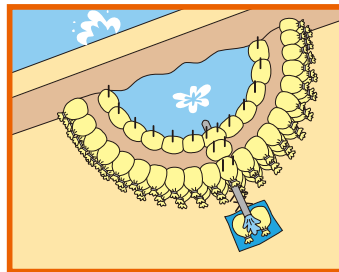


がた こう
T型マット工
水防マットを使用して堤防の崩れや河川の水のしみ込みを防ぐ工法

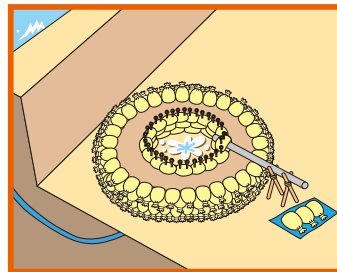
漏水に対しての工法演習



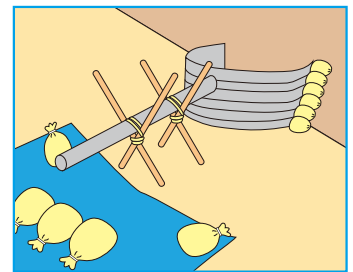
ろうすい
漏水
堤防や堤防下の土質が弱いところが、増水のため水圧によって堤防の裏側（住宅側）に水が噴き出してくる状態



つき わ こう
月の輪工
堤防の裏側の水が噴き出した部分に、土のうを積み重ねて水を貯めることで水圧を弱め、吹出し口が広がるのを防ぐ工法

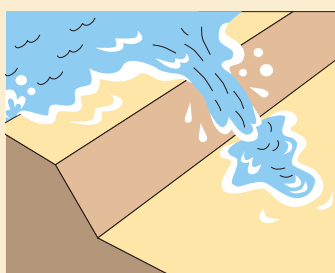


かまだん こう
釜段工
堤防の裏側の水が噴き出した部分に、土のうを積み重ねて水を貯めることで水圧を弱め、吹出し口が広がるのを防ぐ工法

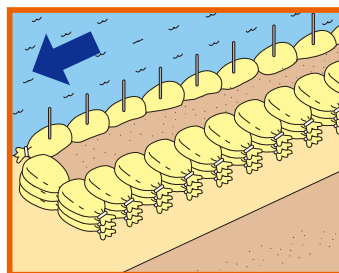


こうせい つき わ こう
鋼製月の輪工
土のうの代わりに鉄で出来た組立式のプールをあらかじめ製作しておき、迅速に月の輪工を作る工法

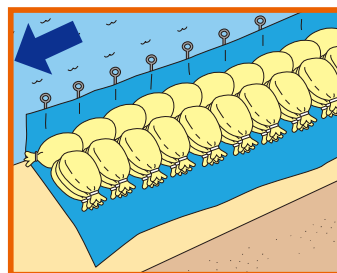
越水に対しての工法演習



えっすい
越水
増水した川の水が堤防の高さを超えて外部に流れ出す状態



つ ど こう
積み土のう工
堤防上に土のうを積み越水を防ぐ工法

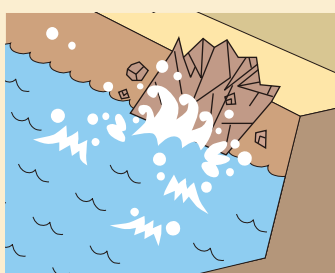


かいりょう つ ど こう
改良積み土のう工
堤防上にシートや土のうを積み越水を防ぐ工法

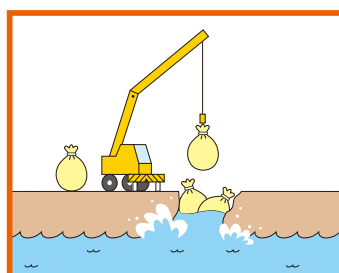


さんかく すい こう
三角水のう工
土のうに比べ、軽量で設置も早く簡単、水を注入して越水を防ぐ新発想の可搬式特殊堤防工法

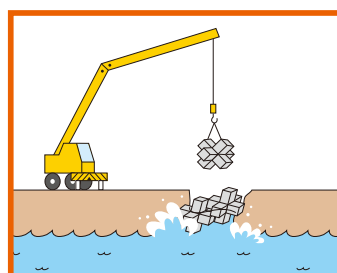
応急復旧



けっそん
欠損
流水や波浪により堤防が削り取られた状態



おおがた ど こう
大型土のう工
機械を使って土砂を大型土のうに詰め、それを吊り上げて、欠損箇所に積み上げる工法



ブロック投入工
大型のブロックをクレーンで吊り、欠損箇所に設置し、堤防を補強する工法



しん かわくら ようしき すいせい こうせい かわくらこう
新川倉様式水制（鋼製川倉工）
川倉工は、堤防の洗掘拡大を防ぐ伝統工法です。新川倉様式水制は材料の丸太を現代に合わせ、単管としたものです。

2) 施設では守り切れない大規模な水災害を想定したタイムラインに基づく実践的訓練

合同記者会見

■北陸地方整備局 ■新潟地方気象台

阿賀野川・早出川流域に洪水被害が予想されることから、北陸地方整備局と新潟地方気象台が合同で記者会見を行う



洪水警戒体制連絡

■阿賀野川河川事務所 ■新潟県 ■五泉市 ■早出川ダム ■東北電力(株)

水位上昇により洪水警戒体制に移行



河川パトロール

■阿賀野川河川事務所 ■北陸地方防災エキスパート

河川パトロールカーによる巡視



市町村支援

■五泉市建設業協会

五泉市からの水防資機材支援・運搬要請により、国土交通省が水防資機材の支援、五泉市建設業協会が水防資機材を運搬



情報連絡

■日本郵便(株) 五泉郵便局

業務中に発見した斜面崩壊の状況を五泉市に連絡



孤立者救助に係る斜面崩壊調査

■TEC-FORCE隊

新潟県からの要請により、孤立者救助に係る斜面崩壊調査を行うため、国土交通省の TEC-FORCE 隊が、陸上自衛隊と連携し、高機動車で出動



道路パトロール・通行規制情報

■新潟地域振興局新津地域整備部

斜面崩壊により、通行不能となった主要地方道の通行規制を発表



斜面崩壊調査

■新潟地域振興局新津地域整備部 ■新潟県測量設計業協会

五泉市笹目高石地先での UAV (ドローン) による斜面崩壊調査を実施



孤立者救助

■陸上自衛隊第30普通科連隊

新潟県からの孤立集落救援の要請により、斜面崩壊により孤立した住民を高機動車で輸送



要配慮者避難

■五泉中央デイサービスセンター

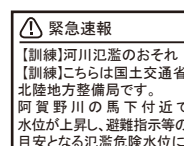
「高齢者等避難」の発表をうけ、系列施設へ避難開始



洪水情報プッシュ型配信

■阿賀野川河川事務所

阿賀野川の馬下水位観測所の水位が氾濫危険水位に達したことから、五泉市の住民に対し、緊急速報メールを配信



ホットライン連絡

■阿賀野川河川事務所長 ■五泉市長 ■新潟市長 ■阿賀野市長 ■阿賀町長

テレビ会議システムを使用し、河川の現況や今後の推移について資料を交えた情報伝達

早出川ダム操作情報提供

■新潟地域振興局新津地域整備部ダム管理課

早出川ダムで洪水調整操作を実施



避難指示

■五泉市

氾濫危険水位に到達したことをうけ、浸水が想定される地区への避難指示発表



住民避難

■水島町町内会 ■五泉警察署

浸水想定地区の住民が避難。また警察署が避難した地区の防犯パトロールを実施。



通行注意喚起情報

■新潟国道事務所 ■東日本高速道路(株)新潟支社

国道 49 号、磐越自動車道、日本海東北自動車道で、道路情報板により情報提供



■東日本旅客鉄道(株)新潟支社 五泉駅

駅利用者へ安全な場所への避難をよびかけ



「大雨特別警報」発表

■新潟地方気象台

数十年に一度の降雨量となる大雨が予想されることから、五泉市に大雨特別警報を発表



漂流物調査

■新潟港湾・空港整備事務所

港湾業務艇「あさひ」による河口部の漂流物調査を実施



流域上空からの情報収集

■北陸地方整備局

防災ヘリコプター「ほくりく号」による流域上空からの情報収集



堤防決壊箇所調査

■阿賀野川河川事務所

UAV (ドローン) による堤防決壊箇所調査を実施



2) 施設では守り切れない大規模な水災害を想定したタイムラインに基づく実践的訓練

ライフライン復旧(電気・ガス・水道)

- 東北電力ネットワーク(株) 新潟支社
 - (一社) 新潟電設業協会
- 小型電源車による避難所等への応急送電



- 越後天然ガス(株)
- 被害にあったガス設備の安全確認並びに避難所等への緊急ガス復旧



- 五泉市管工事業協同組合
- 配水管の応急復旧並びに応急給水の設置



救難救助① 浸水家屋からのロープブリッジ救助

- 五泉市消防本部
- 浸水家屋に取り残された水難者を川岸からロープを渡し救助



救難救助② ボートによる水難者救助

- 陸上自衛隊第30普通科連隊
- 浸水家屋に取り残された水難者を救命ボートにより救助



救難救助③ 浸水による水没車両からの救助

- 新潟県警察本部機動隊
- 浸水した車両から水難者を救助



救難救助④⑤⑥ 浸水家屋からのヘリ吊り上げ救助

- 新潟県消防防災航空隊 ■ 航空自衛隊新潟救難隊
 - 第九管区海上保安本部
- 新潟県消防防災航空隊ヘリコプター「はくちょう」、航空自衛隊救助ヘリコプター「UH-60J」、第九管区海上保安本部ヘリコプター「らいちょう」が、水難者を吊り上げ救助し、病院へ搬送



新潟県消防防災航空隊
「はくちょう」



航空自衛隊
「UH-60J」



第九管区海上保安本部
「らいちょう」

負傷者搬送・応急手当

- 日本赤十字社新潟県支部
- 救助した水難者を救急車で救護所に搬送し、応急手当を実施



湛水排除

- TEC-FORCE隊
- 新潟県からの要請により、国土交通省のTEC-FORCE隊が出動し、排水ポンプ車による湛水排除



3) 地域防災力向上のための沿川地域住民・企業の参加による実践的訓練の実施

避難所開設・運営

- 五泉市
- タイムラインに基づき、コロナ禍における避難所の開設・運営



救援物資輸送

- (株) アクティオ北陸支店
- (株) 伊藤園

五泉市と災害時応援協定を締結している企業による救援物資の輸送および災害ボランティアセンターへの運搬



災害ボランティアセンター開設・運営

- 五泉市社会福祉協議会
 - 五泉市ボランティア連絡協議会
 - (一社) 五泉青年会議所
- 災害ボランティア希望者の受付

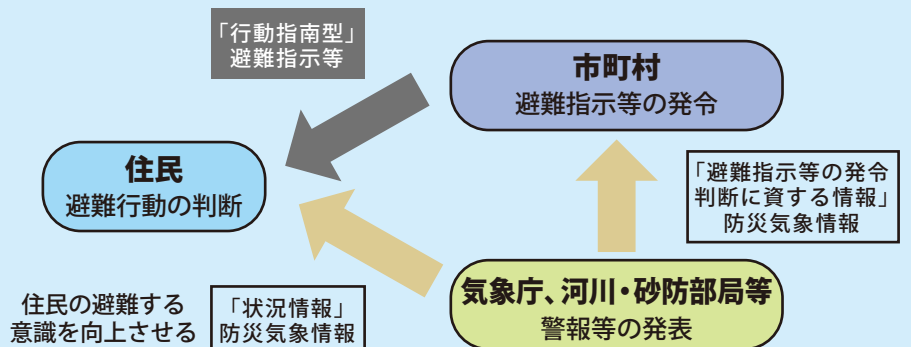


救護所開設・運営

- 日本赤十字社新潟県支部
- 大勢の避難者が見込まれることから、避難所内に救護所を開設



「防災気象情報」とは、主体的に避難行動を判断するための参考となる「状況情報」です



4) 情報提供が避難行動に結びつく様な防災教育・水害記録の展示

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示・体験コーナーは中止します



防災学習

阿賀野川・早出川の災害や防災について学習

五泉市立五泉東小学校全児童約250名が参加



消防団へインタビュー

水防活動をしている消防団へ、訓練の感想等インタビュー



パネル展示

各団体の防災に関わる機材・機器やパネルの展示



災害対策車両展示

災害時に活躍する機械や車両を展示



豪雨体験

気象予報などで表現される「激しい雨」や「猛烈な雨」のほか、日本最大雨量の200mmを体験



水没ドア開閉体験

浸水した状態で、ドアの開閉を体験



流速体験

道路が冠水した時など、洪水時での歩行がいかに困難かを体験



土のう作り・土のう積み体験

洪水による浸水を防ぐための土のうの作り方と積み方を体験



地震体験

震度1から7まで、いろいろな震度を体験



土石流模型実験

降雨による土石流の動きや砂防えん堤の役割等を学習

大雨時の川の氾濫の危険性を知らせる 川の防災情報

身近な「雨の状況」、「川の水位と危険性」、「川の予警報」などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです



川の水位

川の画像



浸水想定区域



日本語版 <http://www.river.go.jp/>



英語版 <https://www.river.go.jp/e/>

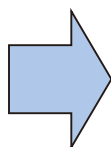
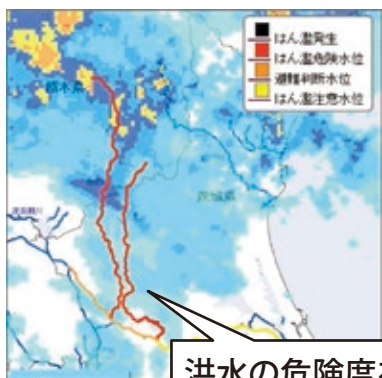


洪水の危険度が分かる 水害リスクライン

<https://frl.river.go.jp/>



左右岸別に上流から下流まで連続的に、地先毎の洪水危険度を把握・表示する「水害リスクライン」により、災害の切迫感をわかりやすく伝えます



洪水の危険度を
ラインで表示

防災気象情報と警戒レベル

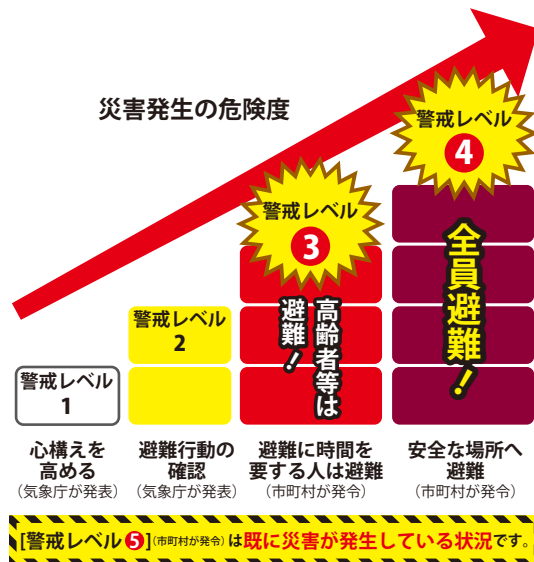
「防災気象情報」をもとにとるべき行動と相当する「警戒レベル」について

名称：警戒レベル
発信者：市区町村等
内容：避難情報

名称：警戒レベル相当情報
発信者：気象庁や都道府県等
内容：河川水位や雨の情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	避難情報	防災気象情報 (警戒レベル相当情報)
			浸水の情報(河川) 土砂災害の情報(雨)
5	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当 氾濫発生情報 大雨特別警報 (土砂災害)
-----<警戒レベル4までに必ず避難!>-----			
4	危険な場所から 全員避難	避難指示	4相当 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当 氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
2	自らの避難行動 を確認	大雨注意報 洪水注意報	2相当 氾濫注意情報 -
1	災害への心構えを 高める	早期注意情報	1相当 - -

「警戒レベル」とは、災害発生の危険度ととるべき避難行動を住民が直感的に理解するための情報です



※市区町村長は、警戒レベル相当情報(河川や雨の情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に警戒レベル(避難情報)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

しょうすい 早出川捷水路事業

早出川はその名が示すとおり大雨が降るとすぐに洪水になる川で、急激に水位が上昇し、また急激に下降するという特徴を持っています。

早出川の災害の歴史は古く3年に1回の作流れは普通のことと考えられていた程絶えず水害に見舞われ、水害は宿命とさえ言われていました。特に、五泉市街地付近では、川幅が狭く曲がりくねっていて、洪水が流れにくいいため、堤防や川岸が欠け込んだり、川の水位が高くなり、水があふれたりする被害が度々発生していました。

戦後の主要洪水一覧表

発生年月日	主な被害状況	善願水位
昭和 28 年 8 月	上流越水、一本杉、桑山冠水	—
昭和 31 年 7 月	大洪水で不動橋流出	—
昭和 33 年 8 月	上流越水、一本杉、桑山冠水	—
昭和 42 年 8 月	(羽越水害)市街地湛水	16.12m
昭和 44 年 8 月	三本木橋被害	15.57m
昭和 53 年 6 月	堤防漏水多数発生及び市街地湛水	15.50m



早出川の被災状況 昭和 44 年 8 月の洪水 (旧三本木橋)

完成から 20 年。いまま早出川流域の暮らしを守っています。

度重なる洪水被害をくい止めるため、幅 200m、延長 2,000m の新しい川の開削(捷水路)を実施し、川幅は旧川の約 2 倍になりました。また内水はん濫を防ぐ排水機場の建設も行われ、平成 12 年 3 月(2000 年)完成しました。平成 16 年 7 月の記録的な集中豪雨の時も、早出川流域の浸水被害は発生せず、安全度の向上が確認されています。



完成直後の捷水路



現在の捷水路 (上流から望む)

阿賀野川・早出川総合水防演習 参加団体

主催	4 団体
五泉市 新潟県 国土交通省北陸地方整備局 阿賀野川水防連絡会	
協賛	6 団体
全国水防管理団体連合会 (公社) 日本河川協会 (公財) 新潟県消防協会 (一財) 河川情報センター (一財) 日本建設情報総合センター (一社) 北陸地域づくり協会	
後援	22 団体
新潟日報社 毎日新聞新潟支局 読売新聞新潟支局 産経新聞新潟支局 朝日新聞新潟総局 共同通信社新潟支局 時事通信社新潟支局 日刊建設工業新聞社北陸総局 (株) 北陸工業新聞社新潟支局 (株) 日本工業経済新聞社新潟支局 (株) 日刊建設通信新聞社新潟支局 (株) 日刊工業新聞社新潟支局 日刊建設産業新聞社甲信越支社 NHK新潟放送局 BSN新潟放送 NST新潟総合テレビ TeNYテレビ新潟 UX新潟テレビ21 エフエムラジオ新潟 FMKENTO ラジオチャット・エフエム新潟 エフエムしばた	
協力	3 団体
五泉市教育委員会 五泉市立五泉東小学校 新潟県警察音楽隊	

参加機関	37 団体
五泉市消防団 新潟市消防団 阿賀野市消防団 阿賀町消防団 新潟地方气象台 陸上自衛隊第30普通科連隊 航空自衛隊 新潟救難隊 第九管区海上保安本部 新潟県警察本部 新潟県消防防災航空隊 五泉市消防本部 (福) 中東福祉会 五泉中央デイサービスセンター 水島町町内会 東日本旅客鉄道(株)新潟支社 東日本高速道路(株)新潟支社 日本赤十字社 新潟県支部 (福) 五泉市社会福祉協議会 五泉管工事業協同組合 (一社) 新潟県建設業協会新津支部 (一社) 五泉市建設業協会 (一社) 新潟県測量設計業協会 日本郵便(株) 五泉郵便局 東北電力ネットワーク(株)新潟支社 (一社) 新潟電設業協会 (株) アクティオ (株) 伊藤園 (一社) 五泉青年会議所 越後天然ガス(株) 五泉市ボランティア連絡協議会 北陸地方防災エキスパート (一社) リバーテクノ研究会 (株) ドコモCS新潟支店 新潟レスキューバイク隊 五泉はやで女性防火防災クラブ NECネッツエスアイ(株) 東日本電信電話(株) 損害保険ジャパン(株)	
	【順不同】

合計 72 団体